

# 道内初となる内視鏡専門サイトを開設 大学病院のクオリティを札幌郊外へ



診察にはじっくりと時間をかけ、検査数値や検査画像を見ながら丁寧に分かりやすい説明を心がけている。「どのような病気でも、しっかりとした説明がなされ、患者さん自身が十分に理解し、安心して治療が受けられることが診療の大前提にあると思っています。近いからではなく、遠くでも受診したいと思われるクリニックを目指していきたい」と高橋院長

高台内科クリニックは、1980年に開業して以来これまで約35年にわたって地域に根付いた医療を心がけ診療を行い、地域住民からはもちろん、遠方から通う人がいるほど患者から親しまれ厚い信頼を得ている。

2014年4月に内外装をリフォームし、2015年5月には1台分のスペースが広めの専用駐車場もでき、運転の苦手な人でも安心して通院することができるようになった。診療では、高血圧症や脂質異常症、糖尿病など生活習慣病を中心とした内科全般をはじめ、特に専門分野である内視鏡検査・治療に力を入れている。現在も北海道大学病院の客員臨床助教として内視鏡検査や治療に従事し、毎週内視鏡カンファレンスにも参加して、若手医師の指導にもあたっている。同院の内視鏡機器は、北海道大学病院と同じ最新機器を導入しており、特殊な検査を除いて

は、北海道大学病院と同じクオリティの内視鏡検査を受けることができ、大腸ポリープが見つかった場合には、その場での切除も可能だ。ただし、入院治療が望ましい症例や、内視鏡治療が可能な早期の胃がんや食道がんが見つかった場合は、現在も診療・指導に従事している北海道大学病院が、定期的内視鏡検査や治療を担当しているJCHO札幌北辰病院に紹介。高橋正和院長が自ら出向いて治療を行い、いつもの先生が手術まで行ってくれるという安心感も同院への信頼につながっている。

さらに患者が内視鏡検査の重要性を理解しやすく、かつ内視鏡検査を安心して受けられるように、ホームページとは別に道内初となる「内視鏡専門サイト」を作成。胃カメラ・大腸カメラの検査の流れや、内視鏡検査で発見される主な疾患の説明などをわかりやすく解説している。



- 1 北広島市内住宅街中心部に位置し約35年の歴史を持つ
- 2 スタッフは親しみやすく、チームワークもいい
- 3 患者に内視鏡検査の重要性を理解してもらうため道内初となる内視鏡専門サイトを作成

北広島市

内科・消化器内科

医療法人社団 広仁会

高台内科クリニック

☎011-372-1001

北広島市泉町1丁目2-6

<http://takadai-clinic.jp/> 内視鏡専門サイト <http://takadai-naishikyjo.jp>

診療時間／  
月・火・金 9:00～12:00 13:30～19:00  
水 9:00～12:00 13:30～17:00  
木・土 9:00～12:00  
休診日／日曜・祝日  
最寄りアクセス／  
中央バス泉町2丁目から徒歩2分、  
白樺町2丁目から徒歩3分

理事長・院長  
高橋 正和氏

2005年獨協医科大学卒業。北海道大学医学部第3内科入局。13年同院勤務、14年院長就任。日本消化器内視鏡学会、日本消化器病学会各専門医。医学博士